様式第1号

令和６年　　月　　日

質　問　書

会社名 ：

担当者 ：

連絡先 （電　話）

（ＦＡＸ）

（メール）

福島イノベーション・コースト構想「イノベ地域における交流・関係人口拡大に向けた情報発信強化事業（海外に向けた情報発信のためのツアーの実施）」について、次の項目を質問します。

|  |  |
| --- | --- |
| 質問項目 | 質問内容 |
|  |  |
| ・質問書は、令和６年５月２９日（水）17:00までにメールまたはFAXにてご提出をお願いいたします。  メール：[kouryuu-sokushin@fipo.or.jp](mailto:kouryuu-sokushin@fipo.or.jp)　FAX：024-581-6898  ・送信後は、電話にて着信確認をお願いいたします。  連絡先：024-581-6893（交流促進課　古関）  ＊電話受付時間は、月曜日から金曜日の9:00～17:00とさせていただきます。 | |

様式第2号

令和６年　　月　　日

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構理事長様

参加表明書

下記業務の公募型プロポーザルに参加いたします。

業務名：福島イノベーション・コースト構想「イノベ地域における交流・関係人口拡大に向けた情報発信強化

事業（海外に向けた情報発信のためのツアーの実施）」

　＜提出者＞

　　住　所：

　　会社名：

　　代表者：

　（連絡先）

　　担当者：

　　電　話：

　　ＦＡＸ：

　　メール：

・参加表明書は、令和６年６月７日（金）17:00までに持参または郵送にてご提出をお願いいたします。

宛先：〒960-8043　福島県福島市中町１番19号　中町ビル６階

　　　(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構　交流促進課

＊持参の場合の受付時間は、月曜日から金曜日の9:00～17:00とさせていただきます。

様式第3号

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **会社名** |  | | |  |
|  |  |  |  |  |
| **役員一覧** | | | | |
| **役職名** | **氏名** | **住所** | **生年月日** （和暦） | **性別** |
| （フリガナ） |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |

・この書類は、公募型プロポーザル参加者が資格要件を満たすことを確認するためのものです。

・個人情報保護に関する法律に基づき、個人情報を当該目的以外に利用いたしません。

様式第4号

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

理事長　斎藤　保　様

暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

1. 私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者（暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者）（以下これらを「暴力団員等」という）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
2. 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
3. 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
4. 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
5. 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
6. 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。
7. 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。
8. 暴力的な要求行為
9. 法的な責任を超えた不当な要求行為
10. 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
11. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推　　進機構の信用を毀損し、または公益財団法人福島イノベーション・コ―スト構想推進機構の業務を妨　　　害する行為
12. 私は、暴力団員等もしくは第１項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第１項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構から請求があり次第、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。
13. 上記に関して不法行為があった場合は法的措置（民事・刑事）を講じられても構いません。
14. 貴職において必要と判断した場合に。別紙「役員一覧」等により提出する当方の個人情報を警察に提供し、表明・確約事項を確認することについて同意します。

記入日：令和６年　　月　　日

住所（または所在地）

会社名及び代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印